

横芝町の人口と世帯

〈11月1日現在〉

人口 12,771 (+9)  
 男 6,176 (+6)  
 女 6,595 (+3)  
 世帯数 3,132 (+1)

( ) 内は前月比



広報

横芝

発行所  
 山武郡横芝町横芝636番地  
 横芝町役場  
 電話 04798-2-1111(代)  
 郵便番号 289-17

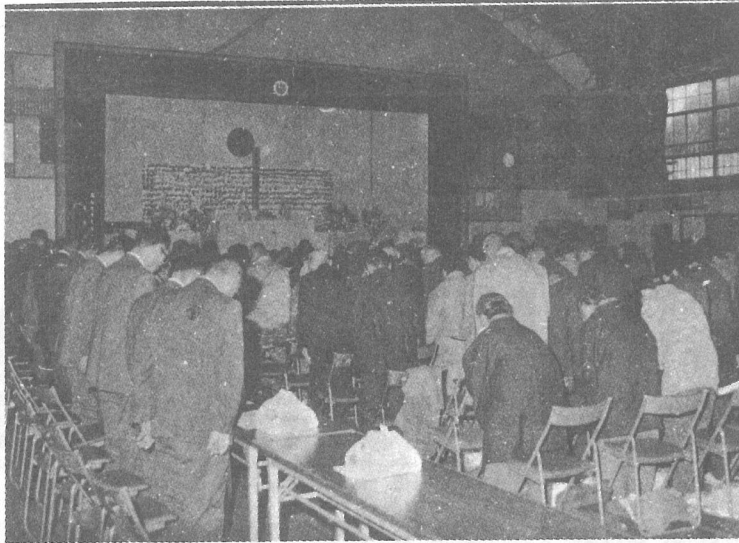
肉親への敬虔な祈りをこめ

横芝町戦没者

三八三柱の追悼式を挙行

悲しみの涙にはあまりにも非情な風雨について、忘れかけようとした戦争への追憶も新たに、肉親への敬虔な祈りをよせる第二十八回横芝町戦没者追悼式は、十一月十日簡素な中にも厳かな菊の花でかざられた横芝中学校体育館において

しめやかに行われました。戦後二十八年、歳おいた父母の我が子と思う心、忘れようとしても忘れることのできない夫の姿、幼な顔を思い出す兄弟の脳裏にはさまざま追憶もなまなましく参列されたことと思えます。また、遺族



英霊にもくとうをささげる参列者

代表の「思い出のことは」には参列者から涙さえさそいました。

今、私達は何不自由なく平和な生活を営むことの出来るのも、町三八三柱の御魂の強い願いがあった賜ものです。参列者一同は、この英霊のごめい福をお祈りするとともに、御遺族のうえに厚いご加護のあらんことを祈念し式を終りました。

北清水に郵便局

十二月一日から開局

上堺地区(入間)に郵便局が開局しました。今まで同地区は年金の受給や貯金等をする場合は、蓮沼局や横芝局まで行かないと手続きができませんでした。それが今年十二月一日からは、上堺農協前に開局した北清水郵便局で用事がすむようになりました。上堺地区の皆さんには非常に便利になったわけです。業務区域、取扱業務等については次のとおりです。

- 業務区域 旧上堺村全域
- 取扱業務 郵便と電信電話(電報・公衆電話)の受付、為替貯金、各種年金、恩給、簡易保険、郵便年金など。
- 執務時間 電信電話 平日は午前九時から午後五時、土曜日は午前九時から十二時まで。
- その他の業務 平日午前九時から午後四時まで、土曜日は午前九時から十二時までです。

製造業を対象に

工業統計調査を実施

通商産業省では毎年実施しております工業統計調査を今年も十二月三十一日現在で実施することになりました。御承知のとおりこの調査は、製造業を営むすべての事業所を対象とし、製造業について生産のために使用された生産要素及び、生産活動の成果等について調査し全国的な製造業の分布状況や、製造業の実態を明らかにするとともに、国、及び地方公共団体の行政資料に役立てることを目的としています。

調査のおもな内容は

- ① 事業内容
  - ② 資本金、出資金額
  - ③ 従業者数
  - ④ 原材料の使用額
  - ⑤ 製品の出荷額
  - ⑥ 製品の在庫額
  - ⑦ 作業工程
  - ⑧ 敷地面積、建築面積等と
- なっております。
- 又、この調査は例年のことながら十二月三十一日現在で調査するため年末年始の御多忙な時期に記入をお願いすることとなり大変恐縮ですが何分調査の重要性を御理解のうえ御協力下さるようお願いいたします。

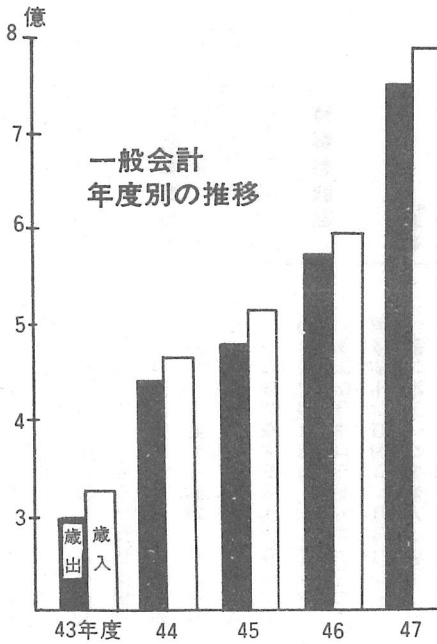
# 町の財政状況

昭和四十七年度の一般会計及び特別会計は五月三十一日をもって出納を閉鎖し、決算の調整を行った結果その概要は次のとおりです。

## 一、一般会計

積極的な事業投資  
建設事業に三億二千万円

昭和四十七年度は、当初八億六千六百万円の規模であったが、その後十回の補正によって、最終予算は八億九千八百三十六万七千円となりました。  
これに対し収支決算の規模は、歳入総額で七億八千九百九十一万円



第1図

|       |           |
|-------|-----------|
| 歳入決算高 | 781,910千円 |
| 歳出決算高 | 749,991千円 |
| 差引残高  | 31,919千円  |

前年度より三〇・六パーセント増となっております。歳出では、七億四千九百九十九万一千円で前年より二九・四パーセント増、差引三千九百九十一万九千九百九十九円（そのうち

一千百万円は大総小学校防音工事に伴う繰越分）で実質収支二千九百九十九万九千九百九十九円となりました。

一図は、この五年間の財政規模の推移を表わしたのですが、このグラフからも年々決算規模の増大してゆく様子をうかがい知ることが出来ます。このように歳入歳出とも大巾な伸びを示している背景には、積極的に進めた事業投資及び人件費の増大が主な原因といえます。

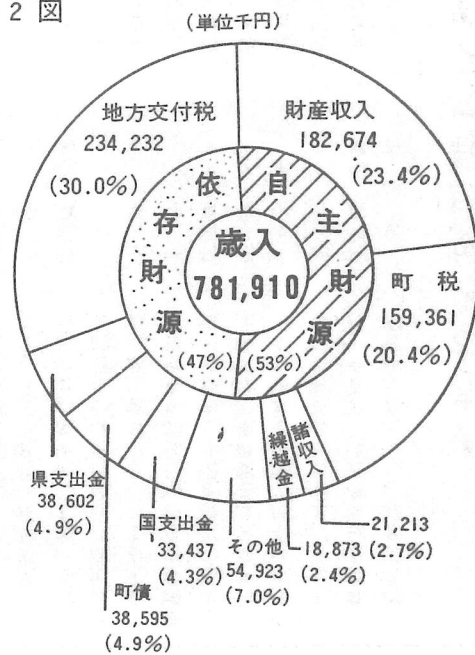
## 歳入

歳入の主なものは、地方交付税の二億三千四百二十三万二千円（三〇パーセント）をはじめとして、財産収入の一億八千二百六十七万四千円（二・三・四パーセント）町税一億五千九百三十六万一千円（二〇・四パーセント）です。

前年度に比べ著しく増加している財産収入については、町営業山分譲地売却によるもので、住宅問題を解消する大きな役割を果たしたといえよう。この反面では、前年度驚異的な伸びを示していた地方交付税も制度の改正などがあり、僅か六・九パーセントの伸びにとどまり、自主財源の乏しい町財政を一層圧迫しています。又、町税については、その伸びは純化した

つも総じて順調な伸びを示しています。（第二図参照）

第2図

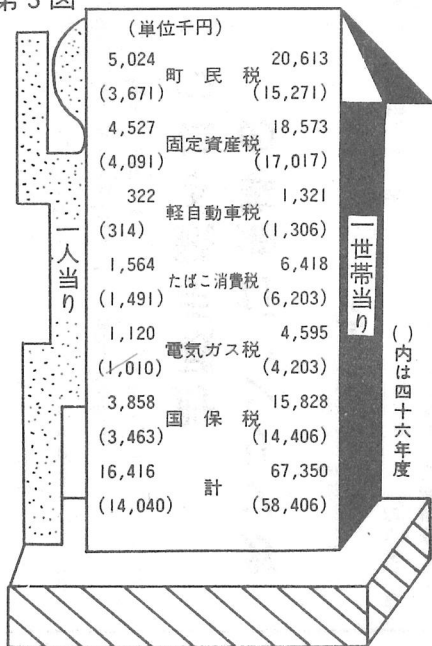


## 税負担の状況

町財政の上で比重が高く、町民の皆さんに負担していただいている

税負担の状況は第三図のとおりです。住民一人当りの税負担額は一万六千四百十六円、また一世帯当りで見ると六万七千三百五十円の税負担となっております。

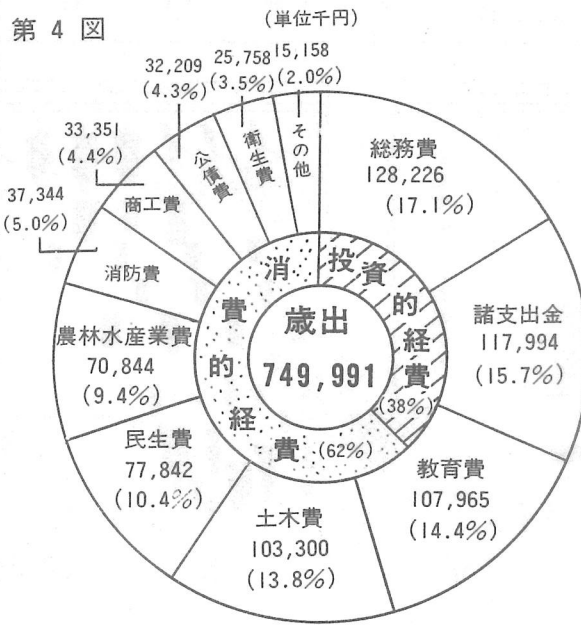
第3図



# 歳出

総額で七億四千九百九十九万一千円の歳出になっております。この主なものには、総務費の一億二千八百二十二万六千円（一七・一パーセント）、諸支出金一億一千七百九十九万四千円（一五・七パーセント）、教育費一億七百九十六万五千円（二四・四パーセント）、土

費の一億六千七百六十九万三千円（二二・三パーセント）、補助費一億一千八百六十六万八千円（一六パーセント）となっております。（第四図参照）  
 なを、昭和四十七年度に執行された事業の主なものは次のとおりです。  
 ▼道路整備事業 八千九百四十五万八千円  
 ▼老人ホーム敷地造成事業 五百八万円



木費一億三百三十万五千円（一三・八パーセント）、民生費七千七百八十四万二千円（一〇・四パーセント）、の順となっております。  
 性質別では、普通建設事業に三億二千四十九万八千円（三八パーセント）をトップに、次いで人件

▼梁山町営分譲地造成事業 一千六百九十五万七千円  
 ▼横芝小学校第六期工事 一千九百九十五万一千円  
 ▼青年館建設事業 六百三十万  
 ▼漁業施設整備事業

## 借りているお金

昭和四十七年度末現在高は、二億六千八百八十二万七千円です。  
 この資金源は、大蔵省、郵政省の低利な資金を活用する外、千葉県独自の資金等で学校・住宅・道路福祉施設などの建設事業のために借りたお金です。このうち三千八百五十九万五千円は四十七年度に借りたものでその内訳は次のとおりです。  
 ○道路整備事業債 二千四百四十万円  
 ○学校建設事業債 一千三百六十万円  
 ○農業構造改善事業債 五十九万五千円

- ▼公共用地取得事業 一千七百五十八万円
- ▼農業構造改善事業 五百四十七万円
- ▼農道舗装工事 六百二十三万円
- ▼その他施設整備事業 五百万円

## 特別会計

特別会計は各会計とも経常費的決算となっております。（5678参照）尚、もっと詳しくお知りになりたい方は役場へお下さい。

### 国民健康保険特別会計

歳入決算高 141,915千円  
 歳出決算高 132,535千円  
 差引残高 9,380千円

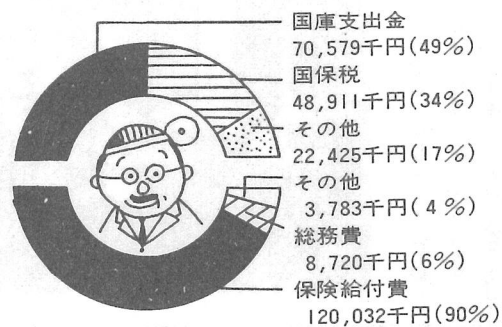
### 有線放送電話特別会計

歳入決算高 18,838千円  
 歳出決算高 17,739千円  
 差引残高 1,099千円

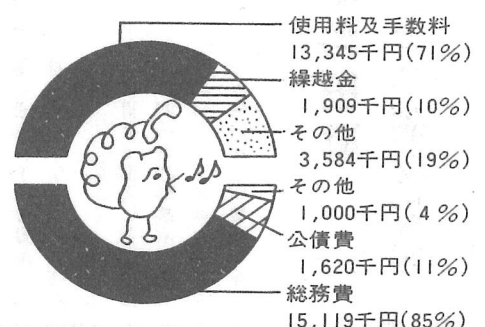
第5図

|       |         |
|-------|---------|
| 歳入決算高 | 8,623千円 |
| 歳出決算高 | 7,452千円 |
| 差引残高  | 1,171千円 |

第7図



第8図



第6図

|       |          |
|-------|----------|
| 歳入決算高 | 20,875千円 |
| 歳出決算高 | 19,711千円 |
| 差引残高  | 1,104千円  |

# 松尾普及所管内の共進会で 人参など好成绩で入賞

第六回を迎えた松尾普及所管内の農業改良共進会は、去る十一月二十七日、二十八日松尾町の旧松尾高校体育館で開催されました。この共進会は主要野菜の品質向上と流通の改善を図り、あわせて市場競争力を強め近代的な産地育成に資すること、また日常生活における生活の合理化をはかる目的をもつています。物価高の中にあつて、農家が長い月日をようして作った野菜、また日常生活を合理化するための生活改善の作品は御覧いただいた消費者にも農家のご苦労がご理解いただけたものと思えます。さて、今回の総出品点数は七三四点にのぼり、横芝町では一〇三点を出品し、うち二六点が入賞しました。

| 賞品名        | 氏名     |
|------------|--------|
| 特別賞 人参     | 伊藤龍雄   |
| 一等         | 実川幸治   |
| 二等         | 桜井修一   |
| 三等         | 鈴木平    |
| 特別賞 トマト    | 伊藤祺一   |
| 一等         | 若梅健司   |
| 二等         | 秋葉益治   |
| 三等         | 橋川文一   |
| 特別賞 白菜     | 五木田甲子吉 |
| 二等         | 怒賀睦尾   |
| 特別賞 ブロッコリー | 早川文雄   |
| 一等         | 早川文雄   |
| 二等         | 早川きみ   |
| 三等         | 早川訓代   |
| 一等         | 早川八重子  |
| 二等         | 越川忠弘   |
| 三等         | 川島信二   |
| 二等 大根      | 海保芳男   |
| 三等         | 伊藤清    |
| 一等         | 五木田甲子吉 |
| 二等         | 石坂繁    |

## ガソリン、灯油等の 貯蔵手続きについて

最近石油類の異状な値上がりにより、ガソリン、灯油等を多量に貯蔵している家庭があるようです。これら貯蔵取扱については、消防法および火災予防条例により、貯蔵方法等の規制を受け一定数量を貯蔵する場合は、消防長に少量危険物貯蔵取扱届出書をもって届けなければなりません。なお、届出書は、消防本部にあ

りますので、早急に手続きをするようお知らせいたします。左記の数量以上を貯蔵する場合は、届出もしくは許可を必ず受け下さい。

### 記

- △ガソリン二〇ℓ以上
- △灯油、軽油、一〇〇ℓ以上
- △重油 四〇〇ℓ以上
- △オイル類 六〇〇ℓ以上

## あなたの人権は守られる 泣きねいりの必要はありません

みなさんは、日常の会話で「人権問題」とか「人権侵害」という言葉を耳にしたことはありませんか。

人権とは、すべての人間が幸福な生活をいとむために欠くことのできない個々の権利で、人間であるかぎり、男女、年齢、境遇にかかわらず誰れでも生まれながらにもっているものです。

ところが、最近、人権についての正しい理解をもたないため、老人や子供に対する虐待、夫婦のいざこざをはじめ、集団のリンチ事件、さらに今日の重大な社会問題である交通事故や公害等私たちの人権を脅かす種々の問題が多く発生しております。

このように、人間が人間らしく取り扱われないで、社会や他人か

△プロパンガス 三〇〇Kg以上  
※ガソリン、灯油類の届出等に関する詳細については、消防本部へ問い合わせ下さい。  
電話〇四七九七〇七四〇  
八日市場外三町消防本部予防課

特に今年は、明るい近隣関係をつくることを目標としており、私たちの住む隣り近所が、仲よく暮らしていこう、との運動を進めていくことになりました。  
みなさんばお互いのくらしを守って、住みよい社会をつくりましょう。もし不幸にして他人から人権を侵害された場合や生活のいろいろな悩みがあれば、お近くの人権擁護委員または千葉地方事務局（千葉地方事務局八日市場支局）にご相談してください。  
なお人権週間中は各所において特設人権相談所を開設しております。町では十二月六日午前十時から午後三時まで横芝町役場二階会議室で相談に応ずることになって

らみじめな扱いを受けるようなことは、どのような理由があっても許されない人権の問題であります。個々の権利が守られない世の中では、個人はもとより社会全体の繁栄はとうてい望めません。

人権とは決してむずかしいことではなく、個人個人がお互いに他人の生活や立場について常に思いやりの心をもって毎日の生活を送ることに守られるものです。

わが国では、世界人権宣言の採択二十五周年を迎えるにあたり、十二月十日の「人権デー」を最終日とする一週間を「第二十五回人権週間」とし、各関係機関および団体の協力のもとに、広く国民に呼びかけ、人権意識の普及をはかるため、この期間を中心として各種の行事を行なっております。

国民年金保険料の定額分と附加保険料（従来）の所得比例分が四十九年一月から改定されます。

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 定額保険料 | 月額九〇〇円                        |
| 附加保険料 | 月額四〇〇円に<br>（昭和48年12月分までは三五〇円） |

# 横芝の碑 (その十四)

## 坂田城家老職の墓石

多古県道沿の坂田池を左に見ながら一キロメートル程進みますと左手に水資源開発公団の事務所が坂田城趾の堅崖を背景にして建っています。

公団の手前の一帯、城趾の崖下から県道までは、塔婆や墓石群が哀愁を漂わせています。この辺りは寺方と呼んでいますがその名の通り昔から光台寺、真珠院、円

光寺、靈通寺等と寺院が多く、中でも靈通寺は如意山神通寺とも称され、天文二年の縁起書によれば「往時、恭川勝内という者あり、勅を奉じて社格を正し、坂田城主

三谷、井田両氏の掃依深く、山武香取、印旛三郡に亘り未寺十四を数う」(山武郡地方誌より)とあり、昭和四十六年九月に房総半島を襲った二五号台風で倒壊する



までは往時をしのぶ様な高い床と広さを持った建物が残っていました。ここは役

場の予防注射や選挙の投票所等にも使われていました。その靈通寺の跡が墓石の原なのです。丁度公団事務所跡の堀際辺りが正面になっていた様に思います。

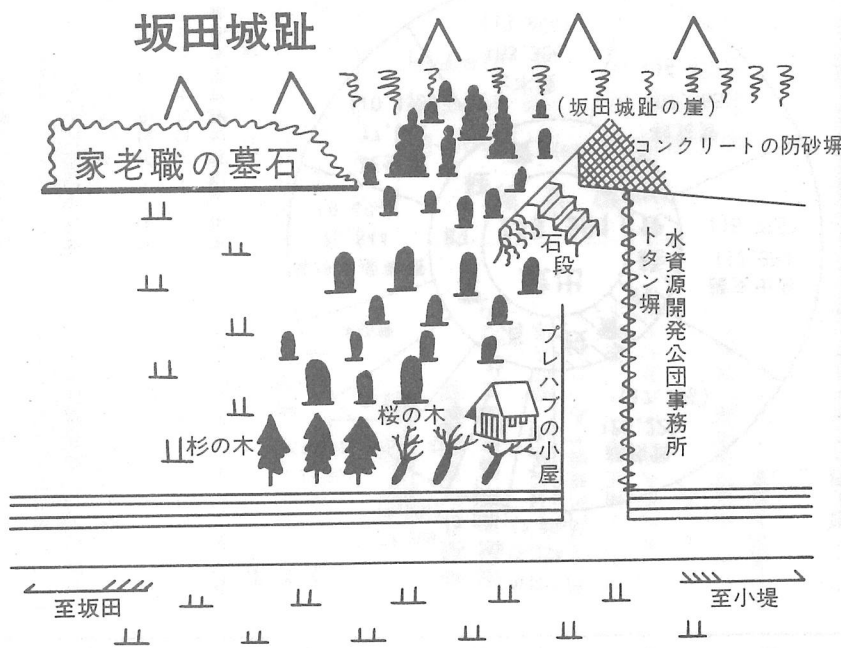
戦国の昔、築城にはまず飲料水の確保が第一の要件とされました。坂田城の家老職であった神保氏もまた用水確保には少なからず心を砕いたものと思われまふ。その墓石と隣り合わせに現代の水資源

確保企業団の事務所が建ったということは何か不思議な因縁めいたものを感じます。

写真に靈通寺歴代住職の墓石に囲まれるように建っている神保家累代の墓石で、内側になっている神保家の墓石には、○徳翁院聖誉 覚応居士、徳厚院広普大覚善大姉 天保四歳甲乙四月廿日、神保大内藏宗重、○先祖代々、丸月弓院

大覚性大居士、天延元癸酉天七月十四日、俗名神保長門守泰宗(写真中央の相輪塔の様が一番高い墓石)等と刻まれ、また、外側の靈通寺歴代住職の墓石には、○丸権大僧都、法印自勝位、享保十四年己酉天、○如意山三十世、丸法印神快和尚位(向って左の拡大写真)等と刻まれています。

(給食センター小沢所長寄稿)



# みんなそろって明るい正月を

## 十二月一日から歳末募金実施

生活困窮者に明るいお正月を迎えていただくこと、十二月一日から全国的に歳末たすけあい運動が行われます。町でもこれに合わせて歳末たすけあい運動が行われます。この運動の目的は、みんなそろって明るいお正月を迎えられるように行われるもので、みなさんから

いただいた善意の浄財は地域の恵まれない人々が少しでも明るいお正月を迎えられるよう社会福祉協議会を通じて、困窮者に年末の越年資金や日用品などがおくられます。今年も近々婦人会役員の方々が各戸にお伺い致しますので御協力下さいますようお願いいたします。

# 自転車の名書き運動

最近の自転車ブームに伴い、自転車の盗難は漸増の傾向にあります。

今年一月から九月までの県下における被害届数は三、一六七件で昨年同期の二、七九五件に比べると三七二件の増加を示しており窃盗犯の中では金銭を目的とした犯罪に次いで高位を占めております。

# 篤志な行為に

## 紺綬褒章



小川己代治氏

す。この種の窃盗犯検挙につきましては困難な実情にあり、その原因は被害品のほとんどが、自転車に住所や名前等が書かれていなかったり車体番号が判らないなどで被害者にお返しすることが出来ない状況であります。そこで県警といたしましては、盗難予防と被害の早期回復を図るため、●自転車に住所、氏名の記入 ●安全な鍵の取りつけと鍵かけ ●適正な保管、について広く防犯運動をおこなうことになりました。みなさまがたにおかれましては、この趣旨を十分ご理解され「自転車の名書き運動」にご協力ください。

### 建設のあゆみ

11月～12月

#### 完成した事業

- ①排水整備工事  
本町地先 85.0m
- ②宅地造成工事  
大島団地 11,383.43㎡

#### 着工及び工事中の事業

- ①道路舗装工事  
南川岸地先 879.5m  
鳥喰上地先 586.5m  
鳥喰下地先 421.5m
- ②宅地造成工事  
大島団地2期工事 677.5m  
鉄筋コンクリート柵工 " U字溝 351.4m

本年二月、未来をにう子供達のためにと栗山の小川己代治氏から多額のご寄付をいただきました。小川さんは、教育者として二十有余年、又社会教育分野の活動にもよりすぐれた指導性を発揮し、現在は、悠々自適の生活を送っております。



### 横芝句会十一月例会

本線にして単線や冬田中  
道しるべきのまに野菊咲く  
踏切に堰かれて冬田の風に立つ  
一茶忌や生活さびしき世に生きて  
崖野菊曲つて伸びて盛りなる

土屋 栗水  
玉虫たけし  
石川 奇水  
齊藤砂丘子  
齊藤 竹露

冬田風人呼ぶ声の届かざる  
冬日ひそと冬田の果てに沈みけり  
干鯛場のすたれしまに野菊さき

十二月例会予告  
日時 十二月九日(日)午前十時  
兼題 ダイコン、霜、通して四句  
会場 土屋栗水宅

# 町から二氏が受賞

## 県統計大会

さる十一月十六日千葉市市民会館を会場に第十七回千葉県統計大会が開かれました。当日は統計調査関係に功労のあった各種団体、調査員等の表彰が行われ、本町からも永年統計調査員として統計調査に従事されてきたつぎの両名の方

- 方が表彰されました。
- 千葉県統計協会会長賞 東町 若梅和義
- 千葉県郡統連会長賞 町原 太田 実

